29 創立　1984.7.10／認証　1984.8.6
国際ロータリー第2660地区
大阪鶴見ロータリークラブ会報
事務所：〒534-0026　大阪市都島区網島町９番10号　大閤園内
電話：06-6357-8171　ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日　12時30分／例会場：大閤園
会長：菊井 康夫／幹事：山崎 修一／SAA：中桐 康博
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/

本日の例会

〈第1351回〉2012年10月2日（火）本年度第13回

卓　話

米山奨学生について

担当 ： 佐藤会員

■ロータリーソング
君が代・四つのテスト

■ランチタイムミュージック

次回の例会

10月9日（火）

次回卓話

介護保険制度のあらまし
講師：鶴見区役所保健福祉課
辻岡伸也 氏

担当 ： 小西会員

前回の報告

会長インフォメーション <PRESIDENT INFORMATION>

会長：菊井康夫

児童虐待について

本日は、深刻化している児童虐待についてお話しします。

平成２３年度に児童相談所が対応した児童虐待の数が、２１年連続で過去最多を更新しました。その数６万件。別な統計では、平成２２年度、保護が必要な重度の虐待が4.5万件、支援が必要な中度の虐待が４５万件、教育啓発が必要な軽度の虐待が４５０万件、そして虐待予備軍は保護者全体の３分の１を占めると言っています。

新しい情報で、警察庁が発表した今年１月～６月の上期の児童虐待状況は、警察が事件として対応したものが昨年同期比６２％増の２４８件、被害を受けた児童は同５６％増の２５２人、逮捕・送検された保護者らは同５６％増の２５５人、いずれも統計がある２０００年以降では最多です。

このように連続して過去最多を更新するのは、社会の関心が更に高まり、潜在化していた部分が顕在化したためとみられます。

虐待を防止するにはどうしたらいいのかについて考えてみたいと思います。

＜虐待としつけの違い＞

虐待としつけは全く次元が異なるものです。児童の心身の成長、発達に著しく有害な影響を及ぼす育児態度か否かで分かれ、親の愛情の有無、動機には関係がなく、子どもに良かれと思ってしていても結果的に子どもに有害になれば、それはしつけではなく虐待です。

＜種　類＞

身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、ネグレクトの４種です。ネグレクトとは、養育の拒否・怠慢のことで、病院に連れて行かない、乳幼児を家に残して頻繁に、あるいは長期に外出する、風呂に入れない、などもこれです。

身体的虐待とネグレクトがそれぞれ４割弱、心理的虐待が２割余り、性的虐待は表面化せず実体は分かりませんが、実父や養父によるものが多いそうです。

被虐待児の年齢は、乳幼児が４割強、小学生が４割弱、中高生が２割弱。

虐待は子どもに、身体的、情緒的、行動的に極めて深刻な影響を与えます。年間約１００名が死亡し、それ以上の数の子どもが失明などの重度の障害を負っています。

（２ページへ続く）

職業奉仕月間・米山月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「“飛躍”その礎を」

広報・会報・雑誌委員会　委員長：石川 治均　副委員長：木村 和雄　委員：秀島 博規、水間 頼孝、笹野 貴志、津野 友邦

（1ページより続き）

小さいころから繰り返し罵倒され邪険にされ続けたため、自分は価値がなく、生きていても仕方がないと、自分を尊ぶ感情が低い子どもが多い。子どもの行動への影響としては、家出、覚せい剤、盗み、恐喝などの非行に走る比率が高い。非行歴のある子どものための施設では６～７割が被虐待児です。

＜虐待する親の要因＞を分析すると、

親自身が生活上、精神上困難な問題を抱えており、それらの過大なストレスが子どもに向かいます。

①経済環境が悪い、②夫婦関係が悪い、ドメスティックバイオレンス、離婚　③母親の性格や精神疾患等の身体的・精神的に不健康な状況から起因するもの、子供に愛情が湧かない等④父親が子育てに協力しない、⑤核家族化で地域社会から孤立した家族、そのため身近に相談できる人や育児の手助けをしてくれる人がいない、④や⑤は子育ての不安や負担から虐待に至っています。⑥病人の看病や介護等によるストレス、⑦「虐待の世代間連鎖」、即ち虐待を受けた子が親になって我が子を虐待する割合は３割程と言われています。⑧最近では「望まぬ妊娠」による出産が大きな社会問題になっています。

＜子ども側の要因＞

発育の遅れが約３割を占めています。ただし虐待が先か発育の遅れが先かは不明です。癇のきつい子も親の怒りを引き出しやすいと言われています。

＜親子関係の要因＞

一番多いのが幼児期の分離体験で、１ヵ月以上幼児期に親子が離れて暮らすと２３％に虐待が見られたそうです。頭では我が子と分かっていてもなかなか愛情がわかないようです。

次が、両親が離婚してその後再婚。と言っても血のつながらない家族であっても大半は良好な環境を保っています。統計的に１つの危険因子といったところです。

＜虐待で死亡した子ども＞

平成２３年度虐待で亡くなった子は９８名。但し無理心中４７名を除くと５１名で、５１名のうち０歳児が４５％で、「望まぬ妊娠」が原因と思われます。３歳までに８４％が亡くなっています。死なせた加害者は実母が５９％、実父が１４％。身体虐待が原因の死が６３％、ネグレクトによる死が２８％です。

（この原稿を作成するにあたっては、朝日新聞の記事及び才村純氏と佐々木光郎氏の人権のひろば３９号、７９号の論考等を参考にさせていただきました。）

幹事報告

幹事：山崎修一

9月25日(火)　特別事業長期計画委員会がサファイアルームで開催されます。
第１回クラブ研修・情報集会、新入会員歓迎会が午後６時よりパノラマスカイレストラン・アサヒで開催されます。

10月2日(火)　第10回理事会がサファイアルームで開催されます。

災害支援プロジェクト委員会

委員長：宇野　滋

大阪鶴見ロータリークラブ
災害支援プロジェクト特別会計設置趣意書

趣旨

平成23年3月11日、かつて我々誰もが経験したことのない大災害が東日本を襲いました。

日々刻々と流れてくるニュースの映像は悲惨を極めていました。

瓦礫と化した旧市街、膨大な数の死者・行方不明者、まさにこの世の地獄絵図を見た瞬間でした。

我々大阪鶴見ロータリークラブ（以下「当クラブ」という）の会員も、いてもたってもいられず、直ちに出来うる支援を、

ということで、義援金を国際ロータリー第2660地区（以下「当地区」という）へ送金致しました。その後、諸般の事情で拠出した義援金の大半が当地区から当クラブに返金されるに及んで、被災地の大船渡西ロータリークラブと当クラブの共同支援事業へと変更を致しました。

このような被災地への支援は単年度で終わるような災害では在りません。数年の継続的な復興支援活動が不可欠であります。

その後もタイで水害が、北九州で集中豪雨による災害が起きております。このような現状を踏まえ、日本国内はもとより世界各地で起こる災害にも当クラブとして微力では在りますが敏速に対応するために、ここに災害支援プロジェクト特別会計を設置するものです。

大阪鶴見ロータリークラブ災害支援プロジェクト特別会計規約

第１条（災害支援プロジェクト特別会計の設置）

「大阪鶴見ロータリークラブ災害支援プロジェクト特別会計設置趣意書」の趣旨記載の目的達成のため、当クラブ内に「大阪鶴見ロータリークラブ災害支援プロジェクト特別会計」(以下「特別会計」という)を設置する。

第２条（特別会計の収益の構成）

特別会計の収益は、下記のものによって構成する。

１）会員等からの寄付金
２）理事会が基金に組み入れることを決定した拠出金等
３）上記のものの運用利息、配当金

第３条（委員会）

１．特別会計の運営は、「大阪鶴見ロータリークラブ災害支援プロジェクト委員会」（以下「委員会」という)が行う。
２．委員会は委員長、副委員長、若干の委員によって構成される。
３．前項の構成員は理事会において選任する。
４．構成員の任期は原則として２年とする。
再任を妨げないが毎年何人かは入れ替わることが望ましい。
５．委員会は委員長が招集する。
６．理事会内に委員会担当理事１名を設ける

第４条（委員会の活動内容）

委員会の主な活動内容は下記の通りである。

１）募金活動等、資金の増強のための諸方策を検討し、実施。
２）特別会計の目的が正しく理解されるよう当クラブ内外に広報活動をすること。
３）前各号のほか、特別会計の目的達成に必要な事業を企画・実施すること。

第５条（会計）

１．特別会計の会計担当者は、当クラブと同一とする。
２．特別会計の会計年度は、当クラブと同一とする。
３．委員会は、会計年度終了３ケ月以内に当クラブ会計監査担当者による監査を受けた上、理事会に対して決算報告をしなければならない。

第６条（活動の報告）

委員会の委員長は、クラブ協議会に出席して活動の報告をし、幅広く会員の意見を求めるよう努めなければならない。

第７条（特別会計の廃止等）

１．特別会計を廃止するには、理事会の承認を経て、総会の決議を得なければならない。
２．特別会計廃止後の委員会の存廃、事業活動については、理事会の決するところによる。

附則

この規約は 平成２４年１０月１日から発効する。

職業奉仕委員会　　委員長：小西邦司

出前授業・職場体験のアンケートのまとめ

①出前授業のできる学校等がありますか。
A=ある　２人　B=ない 9人
○滋慶学園グループ(覚野会員)　○業界の知人にルートはある(笹野会員)

②職場体験のできる学校等がありますか。
A=ある　１人　B=ない 10人　○滋慶学園グループ

③会社等で出前授業ができる設備等がありますか。
A=ある　２人　B=ない　９人　○知人にルートがある(笹野会員・津野会員)

④会社等で職場体験ができる設備等がある。
A=ある　２人　B=ない 10人　○1名か2名(佐藤会員・津野会員)

⑤ない＝他に良い方法・具体策がありますか。
A=ある　５人　B=ない 7人
○まず対象となる学校を探す。(佐藤会員)
○弁護士会で取り組んでいるので、そちらに話をつなぐことは可能。(清水会員)
○私の会社(建設業)では、安全上の責任問題があり難しいと思います。(井上会員)
○鶴見区内では横堤中学との過去からの繋がりを考え、横堤中学の先生と相談すると良いのではないか。(中村会員)
○以前ホタルの飼育に補助金を出しましたが、その後どうなっているかな？もし続いているなら。ニナ取りから幼虫の飼育等までを毎年授業を継続しても良いと思います。(田中会員)

⑥ではクラブとしてどのように対処するのが良いか。
A=ある　７人　B=ない　４人
○職場体験授業の実施は可能性があるように思いますが、出前授業は先方も希望されているか疑問だと思います。(林会員)
○職場体験は以前浮舟会員の協力で大阪スクールオブミュージックの見学に行きましたが好評でした。職場見学と体験は違いますね。体験は難しいと思います。(田中会員)
○継続した実施が必要と思うので、横堤中学で無理な場合は実施しないが良い。(中村会員)
○私も委員長を経験しましだが正直よいアイデアがなく、あきらめました。(井上会員)
○よくわからない。(清水会員)
○代案として「よろず相談所」を検討しては。(佐藤会員)
○行政等とコラボする。(大草会員)

全員の会員からご回答を戴くことができませんでした。しかし、11名の方から貴重なご意見を頂き深く感謝しております。

職場体験・出前授業は安定した長期の継続が可能と判断された時点で学校等と交渉を開始すべきもので、継続が不安定なまま進めると相手の信用がなくなり、ひいてはロータリー全体の信頼感を亡くす危険性がある。

今回のこのご意見を参考に、会長のご意見と長期計画委員会の動向等を見極めつつ進めて参ります。

ご協力を頂いた会員の皆様有難う御座いました。

卓話

フリータイム

担当 ： 佐藤会員

大阪市は新しい市制の一つとして区長の公募制を実施し、２４区に新区長がこのたび誕生しました。
阿倍野区には羽東良紘という前財団国際親善奨学生出身者が選ばれました。

彼の経歴を紹介しますと、昭和５２年阿倍野区に生まれ、大阪大学入学後、英国ウォーリック大学修士課程を卒業。その後大阪市立大学に勤務し、平成１７年に当地区の財団国際親善奨学生として、再度英国留学、ランカスター大学経営修士（ＭＢＡ）を修了。

平成１９年トヨタ自動車の英国の会社に入社、経営企画部に勤務。現職で区長公募に応募しこの９月より就任しています。

私が地区の国際親善奨学金委員長のとき、彼が財団国際親善奨学生に応募してきました。書類審査、面接を経て地区で合格したのち書類がＲＩ本部に送られてから本部から不承認の知らせがきました。その理由として同じエリアに再度留学するのが規則違反だという理由からでした。本人はすでに留学準備のため職場を退職しており、スポンサークラブである天王寺ＲＣも対応に苦慮していました。

私も最後の手段として、当時の国際財団管理委員の玉村さんに「エリア」の解釈の差であるという状況を説明し善処をお願いしました。たまたま玉村氏が財団管理委員会の会合のため本部に出かけられる予定であり、直接本部の事務局に掛け合ってもらったようで無事ＯＫの返事をいただき、私もその対応の早さに感動し、ホットした記憶があります。

一歩間違えると有為の青年の将来とロータリーの信頼を傷つけかねないエピソードでしたが、彼が今回阿倍野区役所の区長になって私も心底喜んでいます。

先日、阿倍野区役所に天王寺ＲＣのカウンセラーの松井さんと訪問し、彼の今後の活躍を期待する意味で「羽東良紘君を励ます会」を開催するよう段取りしてきました。

☺ NIKONIKO箱 ☺

￥22,000.-　　累計 ￥385,000.-

菊井会員　平田ガバナー補佐ようこそいらっしゃいました。
浮舟会員　平田ガバナー補佐ようこそお越し下さいました。
小山会員　自宅の隣地の建設の件で田中会員にアドバイスをいただき、有難う存じます。
笹野会員　前回例会欠席のお詫び。以前卓話でお世話になりました行政書士の大橋君が佐藤会員のお世話でロータリーに入会することが決まりました。またメークアップにつれてまいります。
鳥居会員　例会欠席のお詫び。
井上会員　前回欠席のお詫び。

大阪鶴見RC国際交流基金

￥6,000.-　　累計 ￥99,000.-

田中会員　第２６６０地区第６組ガバナー補佐平田様の御来訪を心より歓迎いたします。
浮舟会員　２８日、２９日「明日への扉」ＮＨＫホールお越し下さい。よく出来上がってきています。

今月の表彰とお祝い

Commendation & Celebrace!

＊誕生日
中嶋、武市、日紫喜、小西

＊ホームクラブ10回連続賞
秀島、石川、小山、中村、大草、山本(隆)

＊結婚記念日
木村、田坂、日紫喜、西野、浮舟

＊事業所創立記念日
田中(信)、宇野　　各会員

前回の出席報告　（9月25日 1350例会）

会員数35名		ビジター	1名
(内出席規定免除 3名)		ゲスト	1名
出席会員 32名中 27名		出席総数	32名
出席免除会員　3名中　3名		前々回 9/9	M/U 1名
出席率 30/35	85.71%	修正出席率	88.57%

担当 ： 津野会員

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

www.rotary.info

ロータリーソング

四のテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
　御国(みくに)に捧げん我等の業(なりわい)
望むは世界の久遠(くおん)の平和
　めぐる歯車いや輝きて
永遠(とわ)に栄えよ　我等のロータリー

我らの生業

我等の生業(なりわい)さまざまなれど
　集(つど)いて図(はか)る心は一つ
求むるところは平和(やわらぎ)親睦(むつび)
　力(つと)むるところは向上奉仕
おゝロータリアン　我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想　胸に秘め
　友情花と咲かせつつ
生きよう今日も　ニコニコと
　一筋の道　ロータリー
限りなき道　ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても　やあと言おうよ
　見つけた時にゃ　おいと呼ぼうよ
遠い時には　手を振り合おうよ
　それでこそ　ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
　並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
　ロータリー　ロータリー
廻って　守れ　風車になって
　地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい　熱い心の高鳴りが」
　夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
　胸いっぱいに友情深め
肩組んで　謳(うた)おう
　われらが　ロータリー